

平成30年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)
実施報告書

HT30116 プログラム名 人間の一生は微生物との戦い～戦いに勝つ方法は何だろう～



開催日：平成30年8月2日(木)
実施機関：鶴見大学
(実施場所) (3号館・記念館)
実施代表者：花田 信弘
(所属・職名) (歯学部・教授)
受講生：中学生 14名・高校生 3名
関連URL：

【実施内容】

健康を見える化(可視化、数値化)することは、健康施策の基本です。口の中の細菌は顕微鏡で見ることができます。口の機能は器械で数値化することができます。全身の健康も器械で測定できます。花田教授をはじめ鶴見大学の大人の先生の健康状態を大学生や大学院生と一緒に測ってみます。歳をとると生活習慣病になる理由を測定しながら考えます。受講生にわかりやすく伝えるために、簡単で安全な実習に絞り込みました。

10:00～10:20 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)

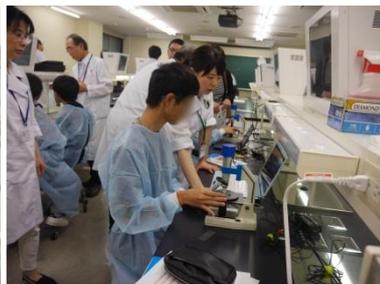
10:20～10:50 講義1：口腔内フローラとその病原性(講師：前田伸子)



講義が始まりました。受講生は真剣に聞いていました(写真左、中央)。質問タイムです(写真右)。

10:50～11:00 質疑応答(終了後10分休憩)

11:10～11:40 実習1：口の中の様子を見てみよう(顕微鏡、唾液潜血検査、3D光学印象)



3D光学印象を操作し、顕微鏡で細菌の動きを観察しました。同伴のお母さんも興味津々です(写真右)。

11:40～13:00 昼食・休憩(大学内学生食堂)



学生食堂で昼食です。昼食のおしゃべりで皆仲良くなりました。

- 13:00～13:30 講義2：口腔の機能と役割はなんだろう（講師：花田信弘、塩澤光一）
- 13:30～13:40 質疑応答（終了後 10 分休憩）
- 13:50～14:20 実習2：口の機能を測ってみよう（舌圧計、グルコセンサー）
- 14:20～14:50 クッキータイム



受講生と実施代表者、分担者、協力者が学生食堂で楽しく語り合いました。

- 14:50～15:20 講義3：健康ってなんだろう～健康を測定するための技術～（講師：花田信弘）
- 15:20～15:30 質疑応答
- 15:30～16:20 花田教授の健康をみんなで測定してみよう（体組成計、ストレス計、脈波計、FMD 測定計）



口と舌の力について受講者全員が測定しました。



ストレスの計測方法を学びました（写真左）。健康の測定方法について協力者（写真中央）と実施代表者の花田教授から説明を受けました（写真右）

- 16:20～16:40 総合討論（病気と健康について）



最後に健康と病気についてみんなで話し合いました(写真左)。受講者もそれぞれ感想を述べました(写真中央)。最後に実施代表者の花田教授から未来博士号を受け取りました(写真右)。



参加者全員で集合写真を撮りました。

事前打ち合わせを行い、事務局との協力体制は万全でした。

素晴らしいポスターを作成し広報活動を行ったため、本事業が事前に全国的に周知されており、受付をオープンすると同時に県内外から定員に達する申込みがありました。

実施内容に危険性がないこと、子どもがメンタル面で傷つくことがないように安全配慮を行いました。

今後は、歯学部のカリキュラムが生活習慣病の一次予防に貢献する、栄養学、細菌学、生理・生化学を目指しているというメッセージを子どもたちに伝え、優秀な高校生が歯学部に入學する時代を迎えるように努力したいと思います。今回は20名定員にしましたが、部屋のスペースを考えると30名定員でも実施可能であったと思います。

【実施分担者】

前田伸子、野村義明、村田貴俊、山田秀則、塩澤光一、大塚良子、今井奨、岡本公彰

【実施協力者】 9名

【事務担当者】

教育研究支援課 福岡 深雪